

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果（児童発達支援）

事業所名		公表日					利用児童数		11世帯（11名）		回収数		11名	
事業所名		放課後等デイサービスCOCORO小郡												
環境・体制整備		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見		ご意見を踏まえた対応					
	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	0	0	0	個別の活動が落ち着いてできる空間と集団での活動が出来る空間があり活動の幅が広がると思う。		まだ子供たちが確実に集中して活動に取り組める環境なのか？職員間での話し合いや工夫が必要である。					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10	1	0	0	どのような配置が必要なのかわからないのでどちらともいえない。		利用者や保護者が安心して利用できるよう配置についても面談などで伝えていく事にする。					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	0	0	2	子どもたちが過ごしやすい環境になっていると思う。		障がい特性に応じているか？もう一度バリアフリー化など小さい問題点を全体で考えていく必要があるので全体で確認していく。					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10	1	0	0	荷物を置くところなど写真など分かり易いように配慮をされているが、整理整頓はしにくいと思う。		児童の子ども達には、それぞれが分かり易ように写真や絵カードなどで片づけやすいよう工夫を行っているが、もう少し片づけやすいように整理整頓していく。					
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	1	0	0	PT・OT・保育士・児童指導員さんなど専門的分野の職印の方がいらっしゃるので支援を受けられていると思います。		職員間で共通認識のもともう少し支援の在り方に工夫を行っていきたい。					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9	2	0	0	変わらないと思います。ほとんど一緒だと思います。		支援プログラムについて、保護者にもう少し詳しく説明を行っていく。					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11	0	0	0								
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10	1	0	0	児童発達支援計画に、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目があることも知らなかったのどちらともいえない。		児童発達支援計画にある、児童発達支援ガイドラインの「本人支援」「家族支援」「移行支援」など保護者にも分かりやすく説明をして伝えていくようにする。					
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11	0	0	0								
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9	2	0	0	比べたことがないのでどちらともいえない。		前年度との支援プログラムの違いについての説明が必要なので説明を入れていく。					
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6	1	0	4	どのような幼稚園、保育園、認定こども園と交流があっているのかかわからない。		交流を行っていることを保護者にも伝えていく。					
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11	0	0	0								
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11	0	0	0	説明を必ずしてくれます。		必ず保護者に伝えているので、継続していきたいと思う。					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	1	0	4	ペアレントトレーニングや、家族が参加できる研修会など行ってほしい。		意見を取り入れ、保護者と一緒に受けられるような研修会や、ペアレントトレーニングを今後計画し開催していく。					
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	11	0	0	0								
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10	0	0	1	面談や相談できる場を定期的に設けて行っている。		保護者のニーズに答えていながら、定期的に面談や子育てに関する相談ができる場を設けていく。					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	1	0	0	詳しい支援内容が分からないので共感的かどうか？は分からない。		利用者や保護者に伝わるように共感的な支援を行っていく。					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	2	2	3	夏祭りや餅つきだけでなく父母の会の活動や保護者同士が交流できる場を最も受けてほしい。悩みや子どもの話を保護者間でしてもらいたい。		保護者の方の意見を踏まえ、もっと父母の会や、保護者同士での触れ合いや、関りの場が作れるように、職員間で話し合い工夫をしていきたい。					
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	0	0	2	相談や聞きたいことはすぐに聞ける環境が整っていると思う。いつどのように相談していいのかわからない。		保護者の方が話しやすい環境や関係づくりを心がけていく。					
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10	0	0	1	情報伝達は、どの時間でも対応してくれていると思う。		迅速に詳しく確実に伝達できるようにと職員間では話し合っているが、もう少し細やかな配慮が必要なのではないか？と今後見直していく。					

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9	2	0	0	年に一度は必ず発信されている。	年に一度だけの発信なので、もう少し定期的にやっていけたらいいのではないかと今後考えていく。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	2	0	2	こんなにたくさんマニュアルがあることを知らなかった。 訓練が行われたことは報告があっている。	保護者に色々なマニュアルについて細かく説明を行い、訓練や職員間の研修などを行っていることを周知・説明していかなければならないと思う。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	3	0	2	訓練があった時は知らせがある。	もう少し詳しく訓練を行ったときに保護者に伝えていき周知してもらおう。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10	1	0	0	入所時に安全計画などがあることは聞いていたが詳しい内容はよくわからない。	保護者に入所時だけでなく、定期的に改善された時なども含めて子どもの安全を確保するための計画を伝えていく事にする。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10	0	0	1	すぐに連絡はあると思う。	保護者への連絡・報告は速やかに行っているが、今年度から、緊急時の対応としてそれぞれのかかりつけの病院などの情報も管理している。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11	0	0	0		子どもや保護者が安心感を持って通所出来るような環境づくりや受け入れ態勢を職員間で整えておく。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	11	0	0	0		いつでも子どもたちが楽しみにして通所できるよう職員全体で体制を整えておく。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	0	0	0		保護者の評価に頼ることなく今後も職員全体で利用者の事を一番に考え真摯に向き合って行きたいと思う。

公表

事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

○事業所名	放課後等デイサービスCOCORO小郡		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11世帯（11名）	(回答者数) 11名
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12名	(回答者数) 12名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	OT,PT、保育士、児童指導員と幅広い人がいる	一人の利用者に対してみんなで話し合い意見を出し計画を立てている。	事例に応じて勉強会を行う。 今以上に連携を図っていく。
2	利用者の活動の選択肢が多い	利用者に応じた活動が出来る。	今以上に利用者に応じた活動を提供していく。
3	集団療育だけでなく個別療育をする事が出来る	個別療育が必要な利用児に対して個別の部屋での対応やスタッフと1対1での活動を行っている。	今以上に連携を取り、スムーズに集団療育から個別療育への切り替えが出来るようにする。

	事業所の弱み（※）と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	道具等が置いてある場所へ入りやすい	ロッカーの裏側にありすぐに入れてしまう。	スタッフのみが動かせる棚等を置き利用児が入ることが出来ないようにする。 危険な荷物を別の場所へ移動させる。
2	スタッフの支援力のばらつき	経験年数やスキルにばらつきがある。	外部研修の参加や資格の取得等でのスキルアップ。 社内研修による職員の知識共有。
3	環境面	環境が広いため落ち着いて活動が行えない利用者がある。	もっと落ち着いて活動が出来る環境づくりを行う。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果（放課後等デイサービス）

事業所名		公表日				利用児童数		回収数	
放課後等デイサービスCOCORO小郡		2025年 4月 1日				28世帯（30名）		28人	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	25	0	1	2	いつも楽しそうに過ごした様子なので。	今まで以上の対応を心がけていきます。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	20	1	1	6	良く思っていると思っています。 たまに子どもが「先生いつも忙しそうにしている」と言う時がある。 一人で集中して何かをする事が苦手ですが、それが厳しい場合は配置をお願いしたい。	状況に応じて対応を行っています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	25	0	0	3	宿題の部屋の座る場所の配置ありがとうございます。	今まで以上の対応を心がけていきます。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	25	0	0	3	なっていると思います。	今まで以上の対応を心がけていきます。	
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	22	3	1	2	個別の支援がどのように行われているか様子が伝わってこない。	職員の共通認識のもと支援の在り方についても少し工夫を行う。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23	0	0	5			
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	26	1	0	1			
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22	2	0	4		放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されている。	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	24	2	0	2			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23	0	0	5		今後もお子さんの要望を受け入れつつ、支援プログラムに沿った活動計画を作成していきます。	
保護者 への 説明等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8	3	7	10	他の事業所や児童館との交流はほとんど聞いたことがありません。	交流の機会が少ないため今後取り入れていきます。 行った際保護者へ発信していきます。	
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	27	0	0	1		契約時に児童発達支援管理責任者より説明を行っています。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	27	0	0	1		必ず保護者へ伝えている為、今後も継続して行っています。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	9	4	9	ペアレントトレーニングや家族が参加できる研修会など行ってほしい。	保護者と一緒に受けられるような研修会や、ペアレントトレーニングを計画し開催していく。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	24	2	0	2	送迎の時、今日の出来事を聞けるので助かります。	今まで以上の対応を心がけていきます。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	27	0	0	1	ゆっくり話せる時間が取ればもっといいです。	ご意見ありがとうございます。 ゆっくりと時間を取ってお話ができる用に心がけていきます。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21	2	0	5		子どもたちや保護者の方に寄り添った支援を行っています。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	15	3	2	8	今年は夏祭りに参加できず冬の餅つきもインフルで参加できずで残念でした。	夏祭りや餅つきなど保護者参加型のイベントを継続して開催します。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	25	1	0	2	一度相談のLINEをしたところすぐに電話があり、直接お話しできて安心した。	今まで以上の対応を心がけていきます。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	27	1	0	0		迅速に詳しく確実に伝達できるようにと職員間では話し合っているが、より良い対応がないか今後見直していく。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	27	1	0	0		毎月お便りにて活動や行事予定について発信しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25	0	0	3	わかりません。	契約時の規約やマニュアルに沿って取り扱いに注意しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	1	2	8	こんなにたくさんのマニュアルがあることを知らなかった。	マニュアルを策定しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	0	1	12	訓練が行われている日に参加できなかった。	定期的に避難訓練等をおこない再確認しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26	1	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22	1	0	5		すぐ保護者へ連絡を行い状況等の説明、対応を行っています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	28	0	0	0		今まで以上の対応を心がけていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	26	2	0	0	違う学校の子と遊ぶことを楽しみにしています。	今まで以上の対応を心がけていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	25	3	0	0	楽しみにしています。	今まで以上の対応を心がけていきます。

公表

事業所における自己評価総括表（放課後等デイサービス）

○事業所名	放課後等デイサービスCOCORO小郡		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29世帯（30名）	(回答者数) 30名
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12名	(回答者数) 12名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	OT/PT、保育士、児童指導員と幅広い人がいる。	一人の利用者に対してみんなで話し合い意見を出し計画を立てている。	事例に応じて勉強会を行う。 今以上に連携を図っていく。
2	利用者の活動の選択肢が多い。	利用者に応じた活動が出来る。	今以上に利用者に応じた活動を提供していく。
3	集団療育だけでなく個別療育をする事が出来る。	個別療育が必要な利用児に対して個別の部屋での対応やスタッフと1対1での活動を行っている。	今以上に連携を取り、スムーズに集団療育から個別療育への切り替えが出来るようにする。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	道具等が置いてある場所へ入りやすい。	ロッカーの裏側にありすぐに入れてしまう。	スタッフのみが動かせる棚等を置き利用児が入ることが出来ないようにする。 危険な荷物を別の場所へ移動させる。
2	スタッフの支援力のばらつき。	経験年数やスキルにばらつきがある。	外部研修の参加や資格の取得等でのスキルアップ。 社内研修による職員の知識共有。
3	地域との交流。	地域と交流する機会が少ない。	地域のイベント等への参加を増やす。